

令和7年度「シラバス」 教科：工業 科目：製図

単位数	3	学科(型) 学年	建設工学科(土木型) 3年	教科書 副教材等	土木製図(実教出版)
学習目標	土木構造物に関する製図の規格を理解し、図面をかくだけでなく、読み取る能力も養う。そして、図面の活用や管理する能力を身に付ける。CADを使用するため、基礎的な操作を身に付ける。				
学期	学習内容			学習のねらい	
1	CADの概要 CADシステムの利用 街路標準構造図			<ul style="list-style-type: none"> ・CADの操作方法を学習する。 <input type="checkbox"/> 車道部、歩道部の勾配について理解し、作図する。 <input type="checkbox"/> 標準断面図と平面図の関連について理解し、各構造物を正確に作図する。 	
2	RC単純床版橋 道路設計図			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 配筋について理解し、正確に作図できるようになる。「土木構造設計」と関連させ、理解を深める。 <input type="checkbox"/> 縦断面図と横断面図を関連づけながら理解を深める。 	
3	道路設計図			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 縦断面図については、縦横の縮尺の違いに気を付け、作図する。 	
評価の観点		内 容			
知識・技術		<ul style="list-style-type: none"> ・CADシステムの必要性を十分理解し、実際に活用することを念頭において学習している。 ・CADシステムのハードウェアとソフトウェアに関する知識を身に付けている。 			
思考・判断・表現		<ul style="list-style-type: none"> ・手書きによる製図とCADによる製図の違いをよく理解し、CADの利点を活かした作図ができる。 			
主体的に学習に取り組む態度		<ul style="list-style-type: none"> ・製図の規格に関心を持ち、意欲的に学習している。CADシステムのハードウェアとソフトウェアに関する知識の習得に向けて意欲的に取り組んでいる。 			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 学習意欲・学習態度を評価する。 <input type="checkbox"/> 各単元の提出図面を評価する。 <input type="checkbox"/> 製図を進める過程も評価する 				
学 習 に 対 す る ア ド バ イ ス と 留 意 事 項					
<p>○細かい作業なので、集中力・忍耐力が必要です。遅れているときは、放課後等を利用して作業しましょう。</p> <p>○作品提出日を厳守しましょう。</p> <p>○見やすい図面になるよう、図だけでなく数字・文字等も丁寧に書きましょう。</p>					